

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		中国残留邦人等の円滑な帰国を促進するとともに、永住帰国者の自立を支援する			評価方式	総合・実績事業	番号	IV-8-3
		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度概算要求額		
予算の状況	当初予算（千円）	1,960,609	1,965,498	2,088,384	1,870,836			
	補正予算（千円）		183,819					
	繰越し等（千円）	6,052,447		-195,108				
	計（千円）	8,013,056	2,149,317	1,893,276				
		<0>	<0>	<0>				
執行額（千円）		7,715,251	2,020,676	1,684,523				
達成すべき目標及び目標の達成度合いの測定方法		目標：中国残留邦人等の円滑な帰国を促進するとともに、永住帰国者の自立を支援すること 目標の達成度合いの測定方法：中国残留邦人等の帰国世帯数 等						
政策評価結果を受けて改善すべき点		施策目標の達成に向けて進展しており、現在の取組を続けることとした。						
政策評価結果の予算概算要求等への反映状況		施策目標の達成に向けて進展しており、現在の取組を続けるとの評価結果を踏まえ、適切に執行状況に基づく見直しを行った上で、所要額を計上することとした。 ※平成20年度～23年度はモニタリングのみを実施しており、モニタリング結果や平成19年度に実施した実績評価に基づき記載している。						

政策評価調書（個別票2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名		中国残留邦人等の円滑な帰国を促進するとともに、永住帰国者の自立を支援する				番号	IV-8-3		(千円)
	予 算 科 目					予 算 額		政策評価結果の反映による見直し額合計	
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	23年度 当初予算額	24年度 概算要求額		
対応表において●となっているもの	A	1	一般	厚生労働本省	中国残留邦人等支援事業費	中国残留邦人等の支援事業に必要な経費	1,870,836	1,764,455	
	A	2							
	A	3							
	A	4							
	小計						1,870,836 の内数	1,764,455 の内数	
対応表において◆となっているもの	B	1							
	B	2							
	B	3							
	B	4							
	小計						の内数	の内数	
対応表において○となっているもの	C	1					< >	< >	
	C	2					< >	< >	
	C	3					< >	< >	
	C	4					< >	< >	
	小計						の内数	の内数	
対応表において◇となっているもの	D	1					< >	< >	
	D	2					< >	< >	
	D	3					< >	< >	
	D	4					< >	< >	
	小計						の内数	の内数	
合計						1,870,836 の内数	1,764,455 の内数		

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		旧陸海軍に関する人事資料を適切に整備保管すること及び旧陸海軍に関する恩給請求書を適切に進達する			評価方式	総合・実績事業	番号	IV-8-4
		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度概算要求額		
予算の状況	当初予算（千円）	247,276	290,201	364,395	309,855	471,485		
	補正予算（千円）							
	繰越し等（千円）							
	計（千円）	247,276	290,201	364,395				
		<0>	<0>	<0>				
執行額（千円）		233,084	286,236	352,496				
達成すべき目標及び目標の達成度合いの測定方法		<p>（達成すべき目標）</p> <p>(1) 旧陸海軍に関する人事資料の内容を充実させ、適切に保管すること</p> <p>(2) 旧陸海軍に関する恩給請求書の進達を迅速かつ適切に行うこと</p> <p>（目標の達成度合いの測定方法）</p> <p>(1) 旧陸海軍に関する人事関係資料のうち海軍履歴原表等約750万件のうちデータベース化したものの割合（%）</p> <p>(2) ロシア政府関係機関より入手した旧ソ連抑留者登録カード約70万枚のうちデータベース化したものの割合（%）</p> <p>(3) 恩給請求書を受付後1.5ヶ月以内に総務省に進達した割合（%）</p> <p>(4) 旧陸海軍軍人軍属に係る資料の調査及び履歴証明を受付後概ね3ヶ月以内に処理した割合（%）</p>						
政策評価結果を受けて改善すべき点		施策目標の達成に向けて進展しており、現在の取り組みを続けることとした。						
政策評価結果の予算概算要求等への反映状況		各種資料のデータベース化を引き続き促進するとともに、恩給請求書の進達業務を迅速かつ適正に行えるよう必要額を要求した。						

政策評価調書（個別票2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名	旧陸海軍に関する人事資料を適切に整備保管すること及び旧陸海軍に関する恩給請求書を適切に進達する					番号	IV-8-4			政策評価結果の反映による見直し額合計
	予 算 科 目							予 算 額		
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	23年度 当初予算額	24年度 概算要求額			
対応表において●となっているもの	A	1	一般	厚生労働本省	恩給進達等実施費	恩給進達及び人事資料の保管等に必要経費	309,855	471,485		
	A	2								
	A	3								
	A	4								
	小計						309,855 の内数	471,485 の内数		
対応表において◆となっているもの	B	1								
	B	2								
	B	3								
	B	4								
	小計						の内数	の内数		
対応表において○となっているもの	C	1					<	>	<	>
	C	2					<	>	<	>
	C	3					<	>	<	>
	C	4					<	>	<	>
	小計						の内数	の内数		
対応表において◇となっているもの	D	1					<	>	<	>
	D	2					<	>	<	>
	D	3					<	>	<	>
	D	4					<	>	<	>
	小計						の内数	の内数		
合計						309,855 の内数	471,485 の内数			

(千円)